

令和5年度事業計画書 / 令和5年4月1日～令和6年3月31日

I . 方針

ようやくコロナ禍が終息を迎え、海外の観光客も増え人の流れが戻ってきました。2025年は大阪万博の開催も控えており、建設関連や公共事業が活発に動き出した状況も感じられます。万博開催と同時にSDAは60周年を迎えます。経済産業省は「これからのデザイン政策を考える研究会」のなかで、デザインミュージアム実現に向けた取り組みをスタートさせました。日本を代表するデザイン団体の一つとして、デザイン政策を支え、推進していく立場となってきた中で、SDAの将来に向けた立ち位置を再構築していかなければならないと考えています。

令和5年度の事業目標については以下の通りです。

1. ストックコンテンツの整備

SDAにある成果物や作品について体系的整理を行い、出版物やウェブでの公開を目指します。

2. 専門講座の開催

サインデザインに貢献されてきたレジェンド講師をあつめ、サイン計画者向け専門講座を行います。専門家を育成する認定講座を目指したテキストづくりを行います。

3. 60周年イベントに向けた活動

2025年度開催する60周年イベントの専門委員会を立ち上げ、「サイン展」「記念セミナー」「60周年記念誌」の企画を行います。

4. SDAブランドの再構築

60周年にあわせて、SDAのヴィジョン、ミッションの見直しを行い、組織の改造、ヴィジュアルアイデンティティを含むシンSDAの構築を行う準備を行います。

II . 事業計画

公1. サインデザインに関する調査・研究及び情報の収集・提供事業

公1-1. 調査及び研究事業・・・調査研究委員会

(1) デザインの調査研究

- ・ 関連する冊子を販売する。

(2) サイン素材の調査研究

- ・ 関連する冊子を販売する。

(3) 医療看護支援ピクトグラム（島津勝弘委員）

- ・ 関連する冊子を販売する。

(4) デジタルサインの調査研究

- ・ 関連する冊子を販売する。

(5) JIS案内用図記号デザイン原則マニュアル作成

- ・ 日本規格協会から委託し、JIS案内用図記号デザイン原則マニュアルを日本デザインセンターグラフィックスと共同で作成予定。

- (6) サインデザインハンドブック改訂版
 - ・ サインデザインハンドブック改訂版の編集を出版委員会と共同で行う。
- (7) サイン塾の開催
 - ・ セミナー委員会と協同でオンラインによるサイン塾を開催する。
- (8) 受託事業対応
 - ・ 行政等からの委託問い合わせについて対応する。

公1-2.

主な事業・・・広報委員会

- (1) ホームページの更新と運営
 - ・ 日本サインデザイン賞の受賞結果をコーディングする。
 - ・ 年度変更に伴う決算書類等を更新する。
 - ・ イベント等を告知する。
- (2) WEBサイト活用の検討
 - ・ ホームページでの広告掲載を検討する。
 - ・ SNSと連携した情報発信を検討する。
 - ・ 会員向け情報と一般向け情報の発信のあり方を検討する。

公1-3.

主な事業・・・出版委員会

- ・ 第57回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行を行う。
- ・ 『signs』 第22号、第23号の編集業務を行う。
- ・ 既存書籍の販売を行う。
- ・ 「伝えるデザイン」中国語版の企画を推進する。
- ・ 「サインデザインハンドブック」内容を更新し改訂版を発行する。

公1-4.

主な事業・・・ビジョン委員会

- (1) 60周年記念事業の企画
会場設定と展示計画を予算化し会場を仮押さえ、併せて記念セミナーおよび記念式典の概要を考察、セミナー委員会をはじめ各委員会と調整の上、協賛・後援の打診を始める。
- (2) SDAビジョンの確立とブランディングの推進
 - ・ 60周年に向け、ブランディング選考部会の確立と基本プランを固める。
- (3) SDA正副会長+各委員会の委員長会議を定期的に開始する。
 - ・ 具体的な指針づくりを推進するため、会長、副会長、各委員長により定期的にテーマを設定し運営会議を随時開催、協会内の課題の抽出や、今後の指針づくりのディスカッションを行う。

公1-5.

(1) 地区における普及活動、地区研究会の開催

- ・ 全国各地でサインデザインの普及啓発を目的とした、様々なテーマの中から任意のテーマを設定し、各地区4回程度のサインデザインに関する研究を開催する。なお各地区とも研究会のうち1回については、サインデザイン関連の施設の見学会を予定する。

①北海道地区幹事会

- ・ 地区幹事会を開催する。(5月、7月、9月、11月、1月、3月)
- ・ 「デジタルサイネージのコンテンツ」現状の問題点を明確化し改善策を普及する。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会を開催する(7月)。
- ・ 地区総会を開催する。
- ・ 地区見学会を開催する(新札幌再開発地区と北広島エスコンフィールド北海道)。
- ・ 地区見学会を開催する(札幌駅前付近再開発の施設)。

②東北地区幹事会

- ・ 中国地区と座談会を開催する(WEB)。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会を開催する(7月)。
- ・ 他の地区と合同見学会を開催する。
- ・ 地区見学会を開催する。
- ・ 次世代を担う学生向けサインデザインセミナー開催をする。

③関東地区幹事会

- ・ 地区幹事会(WEB)を開催する(4月)。
- ・ 幹事情報交換会(WEB)を開催する。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞特別賞候補選定(6月)。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催(7月)。

④中部地区幹事会

- ・ 地区見学会を開催する(商業リゾート施設「VISON」)(上期)。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催(7月)。
- ・ 地区交流会を開催する(8月、1月)。
- ・ 地区見学会を開催する(日本サインデザイン賞入賞作品)(下期2回)。
- ・ 「デザイントリプレックス20」実行委員会に参加する(9月~1月)。
- ・ 中部デザイン団体協議会(CCDO)の事業に協力する(通年)。
- ・ 「デザイントリプレックス20」を開催する(2月~3月)。

⑤関西地区幹事会

- ・ 地区幹事会を開催する/隔月(対面 & WEB)。
- ・ 地区研究会を開催する(日本サインデザイン賞受賞作)。
- ・ 日本の空間デザイン展を開催する(大阪デザインセンター/4月)。
- ・ 関西地区にある日本サインデザイン賞受賞作デザイナーによるレクチャーと交流会の開催(5月)。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催(7月)。
- ・ 他団体と合同行事を開催する(SIGN EXPO 2023: パネル展、大阪勧業展USD-Oブース展示ほか)
- ・ USD-O理事会および2025大阪万博デザイン実行委員会へ参加する(通年)。

- ・ 2025大阪万博に関連するレクチャーと交流会を開催する（10月、2月）。
- ・ 日本の空間デザイン展を開催する（3月）。

⑥中国地区幹事会

- ・ 東北地区と座談会を開催する（WEB）。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（7月）。
- ・ 他の地区と座談会を開催する（WEB）。
- ・ JCDと共催で「デザインデイズ2023」へ参加する。

⑦四国地区幹事会

- ・ サインの見学会を開催する。
- ・ 四国デザインフュージョン2023を開催する（下期）。
- ・ 地区研究会を開催する。

⑧九州地区幹事会

- ・ 地区運営会議を開催する（4月、1月）。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催（7月）。
- ・ 地区研究として小さな勉強会を開催する（年10回）。
- ・ 福岡市美術館にて第57回日本サインデザイン賞パネル展を開催する（12月11日～17日）。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞受賞者セミナーを開催する（12月15日）。

⑨沖縄地区幹事会

- ・ 第30回定時会員総会を沖縄で開催する（5月19日）。
- ・ 地区交流会を開催する（8月、12月）。
- ・ 第11回「ゆんたく会」を開催する（10月）。

(2) 日本サインデザイン賞作品パネル巡回展の開催・・・団体交流委員会+地区幹事会+SDA賞委員会

(3) 国内関係機関との交流活動・・・交流委員会

- ・ 国内機関との交流、会議情報の交換などを目的とした幅広い活動を行う。

(4) 海外関係機関との交流活動・・・交流委員会

- ・ 2023—欧州バルト三国+エストニアデザインツアーの開催を予定している。

公1-6.

(1) D-8の協力事業・・・団体交流委員会

- ・ 日本デザイン団体協議会（D-8）のJDM設立研究委員会、デザイン保護研究会および広報委員会の活動を行う。
- ・ SDA内においてジャパンデザインミュージアム活動への理解を求めよう働きかける。
知的財産権に加え、デザイナーの地位向上を図る。
- ・ 「JAPAN DESIGNERS」のあり様を検討し登録者の増加を図る。
- ・ D-8所属団体中4つの協会が同日に総会の開催を予定、終了直後の合同イベントにSDAも協力する。

(2) 空間デザイン機構の協力事業・・・団体交流委員会

- ・ 空間系3団体（DSA、JCD、NDF）との共同思考を継続し、書籍「年鑑日本の空間デザイン2024」の刊行に協力する。
- ・ ビジョン委員会と共同でサインデザインの位置付けを再構築する。
- ・ 展示会「JAPAN SHOP2024」において日本サインデザイン賞パネル展とSDAセミナーを開催する。

公2. 日本サインデザイン賞に関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に関わる事業

(1) 第57回日本サインデザイン賞の実施・・・SDA賞委員会

- ・ 審査方法を改善する。
- ・ 賞委員メンバーを拡充し役割を分担する。
- ・ 前年の第56回開催において更新した開催要綱、審査要領を応募者へより分かりやすく対応する。
- ・ 文書作成や情報発信などについて効率を上げる対処としてIT化を推進する。
- ・ 運営マニュアル及び日本サインデザイン賞審査要領を作成する。
- ・ 「年鑑」の刊行、巡回展、Japan Shopでの展示、日本サインデザイン賞アーカイブシステム等々、関連する業務も多いため、多くの会員のご協力を得やすいオープンな環境づくりを心がける。

(2) 第57回日本サインデザイン賞巡回展の開催・・・SDA賞委員会

- ・ 各地区においてパネル展を開催する。
- ・ JAPAN SHOP2024においてパネル展を開催する。

公3. サインデザインに関する人材育成、セミナー、講習会、展覧会等の開催事業

(1) サインデザイン及びサインデザイナーにとって有益なセミナー・講習会を企画・実施・・・セミナー委員会

- ・ 「サイン計画士」受講講座オンラインスクールを開催する。サイン計画に携わる専門職の知識および地位向上を目的とし、3年後の資格取得講座の整備を進める。資格のニーズとプログラムを探るための試験的な実施とし、1年目は基本的にオンラインスクール形式で7月頃から随時開催、8講座を今年度中に行う。令和5年度の1'st session基本編受講者のみ次年度の2'nd session展開編の受講資格得、全セッション受講者を対象に試験を行い、基準を満たした者に当協会から「サイン計画士」資格を授与する。初年度のテキストは作成しないが、2年目にそれまでのセミナーをまとめてテキストの基本版作成を進める。
- ・ 日本サインデザイン賞大賞セミナーを開催する（12月）。

調査研究委員会

- 1. デザインの調査研究 ○ 関連冊子の販売を行う。
- 2. サイン素材の調査研究 ○ 関連冊子の販売を行う。
- 3. 医療看護支援ピクトグラム ○ 関連冊子の販売を行う。
- 4. デジタルサインの調査研究 ○ 関連冊子の販売を行う。
- 5. JIS案内用図記号デザイン原則マニュアル作成 ○ 一般社団法人日本規格協会と共同で作成する。
- 6. サインデザインハンドブック改訂版 ○ サインデザインハンドブック改訂版の編集を出版委員会と共同で行う。

広報委員会

- 1. ホームページの運営
 - 情報公開更新（令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画及び収支予算案）。(上期)
 - 活動広報/ニュース及び地区活動計画及び報告など順次ホームページに掲載。(通年)
 - SNSを活用した情報発信の検討（会員向け情報と一般向け情報）。
 - 第57回日本サインデザイン賞作品集募集及び受賞作品掲載。(上期)
 - 広告掲載の検討。
 - 会員用の告知、新会員紹介、会員の仕事等。(通年)
- 2. メールマガジンの運営
 - 会員、関係者に向け、セミナー等の情報発信をおこない参加を呼びかける。(通年)

出版委員会

- 1. 第57回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行
 - 第57回日本サインデザイン賞作品集の発行。(12月)
- 2. 「signs」編集業務
 - 「signs」第22号、第23号を出版する。(9月、3月)
 - 各地区への協力呼びかけ等、サポート人材の拡充。(通年)
 - コンテンツの収集。(通年)
- 3. 「伝えるデザイン」中国語版
 - 「伝えるデザイン」中国語版の企画を推進する。
- 4. 「サインデザインハンドブック」
 - 内容を更新し改訂版を発行する。

ビジョン委員会

- 1. 60周年記念事業の企画
 - 『サイン展』の展示計画と基本デザイン案の推進。
- 2. SDAビジョンの確立とブランディングの推進
 - ブランディング選考部会を確立し基本プランを固める。
- 3. SDA正副会長+委員長会議の開催
 - 会長、副会長、各委員長による定期的なテーマ別運営会議。

交流委員会

- 1. 海外関係機関との交流活動
 - 2023-欧州バルト三国+エストニアデザインツアーを開催する。

団体交流委員会

- | | |
|---|--|
| 1 . D-8の協力事業
(DSA、JAGDA、JIDA、JID
JJDA、JPDA、SDA) | ○ WEBサイト《JAPAN DESIGNERS》の運営協力。デザイナー登録推進。(通年)
○ ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会への参加を継続し、推進する。(通年)
○ デザイン保護研究会「創作証」の継続運用。デザイン料規定の研究。(通年)
○ D-8合同イベントの開催。 |
| 2 . 空間デザイン機構の協力事業
(DSA、JCD、NDF、SDA) | ○ JAPAN SHOP 共同開催の継続。
○ 同展示会場にてSDAセミナーの開催。
○ 「年鑑日本の空間デザイン2024」の発刊協力。 |
| 3 . 各団体との連携 | ○ ネオン関連団体、日広連、サイン学会、商施連等の連携と交流。(通年) |
| 4 . 団体連絡会議の開催
(JSA、NDF、FJOAA、SDA) | ○ 日本サイン協会、日本ディスプレイ業団体連合会、日本屋外広告業連合会
日本サインデザイン協会の4団体での定期連絡会議開催、運営。 |

SDA賞委員会

- | | |
|--------------------------|---|
| 1 . 第57回日本サインデザイン賞の実施 | ○4/1 募集開始、6/5～13 一次審査 (WEB)、6/19 二次審査 (WEB)
7/1 最終審査会 (対面とWEB)、9月初旬 審査結果発表 |
| 2 . 第57回日本サインデザイン賞贈賞式の開催 | ○11/30 贈賞式 (東京) |
| 3 . 空間デザイン機構 | ○ 「年鑑」刊行委員会への協力。(通年)
○ JAPAN SHOPにおける展示開催の協力。 |

セミナー委員会

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 1 . 「サイン計画士」受講講座オンラインスクールの開催 | (年8回) |
| 2 . 第57回日本サインデザイン賞大賞セミナーの開催 | WEB予定 (12月) |

総務委員会

- | | |
|-------------------------|--|
| 1 . 委員長・地区代表幹事合同連絡会議の開催 | 令和6年2月2日 |
| 2 . 理事会の開催 | 第1回 令和5年5月19日、第2回 令和5年10月6日、第3回 令和5年3月1日 |
| 3 . 選挙管理委員会の開催 | 今年度は被選挙年 |
| 4 . 監事決算監査の開催 | 令和5年4月12日 |
| 5 . 総務委員会の開催 | 5月、7月、10月、11月、2月、3月 |

令和5年度 事業計画スケジュール/地区

北海道地区

- | | |
|--|--------------------|
| 1 . 幹事会の開催 | 5月、7月、9月、11月、1月、3月 |
| 2 . 「デジタルサイネージのコンテンツ」現状の問題点を明確化し改善策協議 | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 3 . 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 | 7月、開催場所（調整中） |
| 4 . 地区総会の開催 | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 5 . 地区見学会の開催（新札幌再開発地区と北広島エスコンフィールド北海道） | 開催時期（調整中） |
| 6 . 地区見学会の開催（札幌駅前付近再開発の施設） | 開催時期（調整中） |

東北地区

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1 . 中国地区と座談会の開催（WEB） | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 2 . 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 | 7月、開催場所（調整中） |
| 3 . 他の地区と合同見学会の開催 | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 4 . 地区見学会の開催 | 開催時期、開催場所（調整中） |
| 5 . 次世代を担う学生向けサインデザインセミナーの開催 | 開催時期、開催場所（調整中） |

関東地区

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 . 幹事会の開催（WEB） | 4月 |
| 2 . 幹事情報交換会の開催（WEB） | 開催時期（調整中） |
| 3 . 第57回日本サインデザイン賞特別賞候補選定 | 6月、開催場所（調整中） |
| 4 . 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 | 7月、開催場所（調整中） |

中部地区

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1 . 地区見学会の開催（商業リゾート施設「VISON」） | 上期、開催場所（調整中） |
| 2 . 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 | 7月、開催場所（調整中） |
| 3 . 地区交流会の開催 | 年2回 |
| 4 . 地区見学会の開催 | 下期2回、開催場所（調整中） |
| 5 . 「デザイントリプレックス20」実行委員会への参加 | 9月～1月 |
| 6 . 中部デザイン団体協議会（CCDO）の事業へ協力 | 通年 |
| 7 . 「デザイントリプレックス20」の開催 | 2月～3月 |

関西地区

- 1 . 幹事会の開催（対面&WEB） 隔月
- 2 . 地区研究会の開催（関西地区にある日本サインデザイン賞受賞作/新施設） 5月
- 3 . 関西地区にある日本サインデザイン賞受賞作デザイナーによるレクチャーと交流会 5月
- 4 . 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 5 . 他団体合同行事の開催（SIGN EXPO 2023：パネル展、大阪勧業展USD-Oブース展示ほか）
- 6 . USD-O理事会および2025大阪万博デザイン実行委員会への参加 通年
- 7 . 2025大阪万博関連のレクチャーと交流会 10月、2月
- 8 . 日本の空間デザイン展 3月

中国地区

- 1 . 東北地区と座談会の開催（WEB） 開催時期、開催場所（調整中）
- 2 . 第57回日本サインデザイン賞地区賞審査会の開催 7月、開催場所（調整中）
- 3 . 他の地区と座談会の開催（WEB） 開催時期、開催場所（調整中）
- 4 . JCD共催「デザインデイズ2023」参加 開催時期、開催場所（調整中）

四国地区

- 1 . サイン見学会の開催 開催時期、開催場所（調整中）
- 2 . 四国デザインフュージョン2023 開催時期、開催場所（調整中）
- 3 . 研究会の開催 開催時期、開催場所（調整中）

九州地区

- 1 . 地区運営会議 4月、1月
- 2 . 第57回日本サインデザイン賞地区審査会 7月、開催場所（調整中）
- 3 . 地区研究会：小さな勉強会 年10回
- 4 . 第57回日本サインデザイン賞パネル展 12月11日～17日、福岡市美術館
- 5 . 第57回日本サインデザイン賞受賞者セミナー 12月15日、福岡市美術館

沖縄地区

- 1 . 第30回定時会員総会の開催 5月19日
- 2 . 地区交流会 8月、12月、開催場所（調整中）
- 3 . 第11回「ゆんたく会」 10月、開催場所（調整中）